

# わかやま 県議会 だより No.18

平成24年[2012]  
11月10日発行(年4回発行)



**わかばん**



現在、飼育数9頭と日本一を誇る「パンダ」をモチーフにした、和歌山観光PRシンボルキャラクター「わかばん」!

## 9月定例会号

主な記事

2~3面 平成24年9月定例会の概要

4面 議会活動  
県議会からのお知らせ

### 建設委員会



本委員会としては、紀伊半島大水害からの本格的な復興はもちろん、高速自動車国道や府県間道路をはじめとする道路網の整備、大規模な災害発生に備えた河川の浸水対策、土砂災害対策等に県当局とともに取り組んでいきます。



建設委員会では、8月27日と28日の2日間、県内12カ所の調査を行いました。  
今回、平成27年度の国体開催までの全線供用開始を目指す工事が進められている京奈和自動車道の打田インターチェンジ、日高地域の水害対策のため整備されている切目川ダム(写真上)、台風12号により大規模な地すべりが発生した田辺市熊野地区及び国道311号の復旧状況、そして近畿自動車道紀勢線の延伸のための後呂地トンネル工事現場の進捗状況等について調査を行いました。

## 常任委員会 活動レポート!

6つの常任委員会のうち、  
今回3つの委員会の活動を紹介します。

### 農林水産委員会



農林水産委員会では、8月27日と28日の2日間、県内7カ所の調査を行いました。  
県うめ研究所では栽培方法、新品種、うめジュース等加工品などについて、JA紀南・中芳養加工場では味付け梅干し、練り梅、うめジュースなどについて、JF勝浦では生マグロのせり売り(写真上)などについて、那智川源道橋付近では被災現場の復旧状況について、県水産試験場、県南部栽培漁業センターでは水産資源の高度利用技術、ブランド化への取組、種苗生産などについて、近畿大学水産研究所・大島実験場では養殖マグロの生け簀での飼育状況などについて調査を行いました。  
各調査先では、関係者から概要説明を受けるとともに意見交換を行いました。  
本委員会としては、今回の調査で得た貴重な情報をもとに本県の農林水産業の一層の発展に取り組んでいきます。



### 経済警察委員会



経済警察委員会では、8月28日と29日の2日間、県内7カ所の調査を行いました。

近畿大学生物理工学部・先進医学センターでは、最先端研究の概要を調査し、研究成果の実用化策などについて活発な意見交換を行いました。  
日進化学(株)橋本工場では、最新鋭工場の概要を調査し、今後の同地域での企業誘致の課題等について率直な意見交換を行いました。世界遺産熊野本宮館、熊野川川舟センターでは紀伊半島大水害による被害と復旧の状況を、熊野速玉大社では被害状況と神木ナギの活用策について、それぞれ調査を行いました。  
捕鯨等に伴うトラブルや違法事案に即応するため設置された太地町臨時交番(写真右)では設備・体制等の概要を、また、津波が短時間で到達すると予想されている串本警察署では、代替指揮所予定地で概要説明を受けるとともに、施設はもちろん、アクセス道や燃料の確保にも万全を期すよう求めました。

今後ともタイムリーかつ有意義な所管事務調査を行い、委員会活動の充実に努めていきます。





# 平成24年度和歌山県 一般会計補正予算などを可決

# 9月定例会 の概要

9月12日～9月28日の17日間

## 会期中の主な動き

- 特別委員会の開催
  - 東南海・南海地震等対策特別委員会……………(9/12)
  - 半島振興・交通・産業振興対策特別委員会……………(9/19)
- 条例案検討会の開催
  - がん対策推進に係る条例案検討会……………(9/12、26)
  - 中小企業振興に係る条例案検討会……………(9/28)
- 特別委員会の設置
  - 決算特別委員会を設置し、委員を選任……………(9/28)

## 一般質問議員 13人

9月19日(水)	9月20日(木)	9月21日(金)	9月24日(月)
花田 健吉	中村 裕一	谷口 和樹	森 礼子
藤本眞利子	角田 秀樹	前芝 雅嗣	浦口 高典
松坂 英樹	雑賀 光夫		高田 由一
新島 雄			吉井 和視

9月定例会の主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は、下記のとおりです。(要約抜粋)

### 防災・復興

#### 紀伊半島大水害からの復旧

**問** 昨年の紀伊半島大水害による県の災害復旧工事の見通しはどうか。また、被害の大きかった田辺市伏菟野地区の地すべり、国道311号滝尻道路や熊野川の災害復旧状況はどうか。

**答** 公共土木施設の本格的な復旧については、県復旧・復興アクションプログラムの中で平成24年度中に95%の箇所の完成を目標に掲げ、全力で取り組んでいる。伏菟野地区については、伐木及び仮排水路工が完了し、のり面工や掘削工に向けた工事用道路を施工している。滝尻地区は、富田川対岸に本復旧を兼ねた仮設道路を建設中で、10月初旬に一般通行が可能となる。熊野地区については、百間谷橋付近上流は国直轄砂防工中であるが、県工事については、下流から護岸復旧と土砂の掘削を進めており、平成25年度中の完成を目指す。



国道311号滝尻地区被災直後状況



国道311号滝尻地区 復旧状況

#### 防災対策

**問** 昨年の台風12号から1年が経過したが、この間の災害復旧・復興を総括し、今後、この経験を防災対策にどのように生かしていくのか。

**答** お亡くなりになった皆様と御遺族の皆様、被害に遭われた皆様に、改めて哀悼の意を表する。現在、本格復旧工事中であり、一部では、改良復旧という形で、より強靱な県土づくりを進めている。また、8月末に県防災会議を開催し、昨年の紀伊半島大水害の教訓などを踏まえ、災害対策本部体制の見直しなど、新たな取組や抜本的見直しを中心に地域防災計画を大幅に修正した。今後とも大規模災害に備えるため、全力で災害対策に取り組む。

#### 市町村の防災対策への支援

**問** 南海トラフの巨大地震が発生すれば、本県では最大約8万人が死亡するケースもあると内閣府から発表された。直ちに官民挙げての防災対策をスタートさせなければならないが、中心的役割を担う市町村に対してどう支援をしていくのか。

**答** 避難路や津波避難タワー等のアップ補助金や国の緊急防災・減災事業により支援している。住宅の高台移転等についてはどうすればいいのか、県を挙げて検討しているところである。津波防災地域づくりに関する法律に基づく推進計画作成支援のため、6月に国、県、関係市町の連絡会議を設置したところであり、県民の命を守る防災対策を引き続き市町村とともに取り組んでいく。

#### 県内の公共インフラ整備

**問** 災害時の緊急輸送道路上にある橋の耐震対策の進捗状況はどうか。また、県管理の橋、高架道路、港湾岸壁の長寿命化対策の進捗状況と今後の見込みはどうか。

**答** 平成8年以前の道路橋示方書に基づいて設計された長さ15メートル以上の橋では平成16年度から耐震化に取り組んでおり、平成23年度末現在、77%の進捗率である。県管理の国道、県道における橋や高架道路の長寿命化については、平成21年度から23年度で点検し、236橋で修繕を行った。港湾岸壁については、現在、適正な維持管理のための計画策定に取り組んでおり、本年度中に完了予定である。その後、それに基づき計画的に維持管理を実施していく。



橋梁耐震化の施工例

### 福祉

#### 健康長寿日本一わかやまへの決意

**問** 和歌山県長期総合計画では、「健康長寿日本一をめざす」と強調されているが、健康寿命等の調査では全国で下位にある。「健康長寿日本一わかやま」実現への決意と意気込みはどうか。

**答** 平均寿命や健康寿命の延伸、介護を要する期間の短縮等が大きな課題であるが、現状は目標に遠い状況であり、強い意志を持って頑張らねばならない。県民参加型の健康増進、がん対策、心の健康づくり、感染症対策、健康危機管理、難病対策等に今後さらに力を入れ、関係部局が一致団結して取り組んでいきたい。

#### 里親のあり方

**問** 保護されなければならない子どもたちの養育が、施設中心の制度から里親などによる家庭的環境での養育に変わろうとしているが、県の今後の方向性はどうか。

**答** 県民の皆様にご理解をいただく中で、登録里親数と里親委託率を増加させることが重要であり、全国自治体の成功事例も参考にしながら家庭的な環境に近い里親による養育を一層推進していく。









# i Information

## 県議会からのお知らせ



### テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

#### テレビ テレビ和歌山(WTV)

**県議会だより** 開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送(12月定例会の放送予定 12/3、10~13、19)

**県議会手話だより** 閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送

#### ラジオ 和歌山放送(WBS)

**県議会ダイジェスト** 開会、質問、閉会日の22時から15~30分間放送(12月定例会の放送予定 12/3、10~13、19)

### 県議会ホームページ



和歌山県議会

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/www/>

- 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。
- 議会開会中は、質問など本会議場での模様を**生中継**しています。また、この**中継録画**や**テレビ広報番組の録画**をいつでも見ることができます。

### 傍聴してみませんか



- 本会議は、申込みなしで傍聴できます。
- 委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

#### 平成24年12月定例会 会期日程(予定)

本 会 議	12月 3日(月)
本 会 議 ( 質 問 )	12月10日(月)~13日(木)
常 任 委 員 会	12月14日(金)・17日(月)
本 会 議	12月18日(火)・19日(水)

※この日程は予定ですので、変更されることがあります。傍聴を希望される方は、開催日時等をお確かめください。

#### 「点字版・テープ版」のご案内



本紙の点字版、テープ版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

#### 虚礼廃止にご理解・ご協力を!

県議会では、虚礼を廃止した議員活動を行っています。

- 冠婚葬祭、慶事、見舞い及び各種行事等における寄附行為の禁止(本人が出席する結婚式の祝儀、香典等は除く)
- あいさつ状の禁止
- 議員名、議員団名及び会派名による年賀・暑中見舞い等の各種広告の禁止
- 中元や歳暮の贈答はしない
- お祝い・おくやみ電報等は出さない(親戚・友人は除く)



**2015 紀の国 わがやま国体**  
第70回国民体育大会 躍動と歓喜、そして絆

**2015 紀の国 わがやま大会**  
第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆



発行日/平成24年11月10日  
編集・発行/和歌山県議会 ☎ 073-441-3560  
〒640-8585(県庁専用郵便番号) 和歌山市小松原通1-1



# Topics 議会活動を紹介

## 議員提案政策条例特集



### 中小企業振興に係る条例案検討会がスタートしました

県議会では、県政の課題を解決し、住みよい和歌山県をつくるため、様々な分野について、議員提案による政策条例の制定を進めています。今回、県内産業の原動力として本県の未来を担う中小企業を振興し、本県経済の持続的な発展と県民生活の向上を推進することを旨とし、中小企業振興に係る条例の制定に取り組むこととなりました。

9月定例会の会派代表者会議において、全会派の賛成をもって中小企業振興に係る条例案検討会の設置を決定し、9月28日に開催した第1回条例案検討会において、座長に尾崎要二委員、副座長に前芝雅嗣委員が選出されました。今後も、条例案検討会において検討を重ね、県議会9件目の政策条例制定に向けて取り組んでいきます。

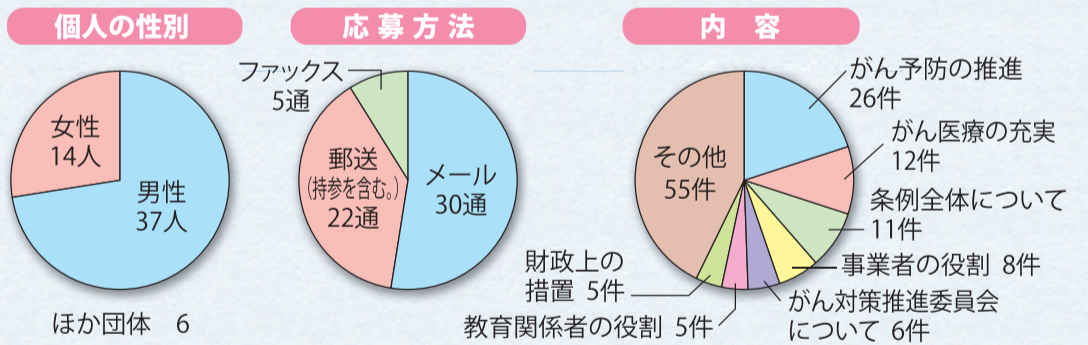
条例案検討会委員	
◎尾崎 要二	○前芝 雅嗣
尾崎 太郎	新島 雄
平木 哲朗	富安 民浩
花田 健吉	谷 洋一
浦口 高典	雑賀 光夫
山下 大輔	◎座長 多田 純一
	○副座長 片桐 章浩
	服部 健一

### 和歌山県 がん対策推進条例(案) 県民意見募集の結果がまとまりました

8月に実施した条例のあらましについての県民意見募集では、51人の個人の方、6団体から貴重な御意見・御提言をいただき、本堂にありがとうございました。

9月12日、26日開催のがん対策推進に係る条例案検討会では、御意見・御提言の条例案への反映について、活発な意見交換や議論を行いました。

現在、12月定例会での議員提案に向けて取り組んでいます。いただいた御意見・御提言の要旨とお返事については、県議会ホームページに掲載していきますので、ご覧ください。



### 和歌山県民の歯と口腔の健康づくり条例のパンフレットができました



11月は「いい歯の月間」、11月8日は「いい歯の日」です。

昨年12月定例会で議員提案条例として可決、今年4月1日から施行された「和歌山県民の歯と口腔の健康づくり条例」の啓発用パンフレット(A4、4ページ版)が、いい歯の月間に合わせて、県の福祉保健部健康局健康推進課で作成されました。詳しくは、健康推進課まで。

☎ 073-441-12656 直通